



空撮写真で辿る

明智光秀と丹波・山城・近江

光秀公ゆかりの地を訪ねて

亀岡南郷公園
明智光秀公立像

坂本城跡と比叡山

ガレリアかめおか ロビーギャラリー

2019年10月11日(金) 9時~22時
 期間中 9時~22時
 10月14日(月) 9時~17時

後援 ・ 亀岡市・京都市・亀岡市教育委員会・京都市教育委員会
 ・ 亀岡商工会議所・一般社団法人亀岡市観光協会



ストーリーテラー
太郎坊天狗

日向工房
Hinata

<https://hinata-lab.com/>
 企画・撮影 柳田 昭彦





展示予定

- ・ 亀山城址
- ・ 丸岡城址
- ・ 明智の戻り岩
- ・ 国性寺
- ・ 神蔵寺
- ・ 御影山城跡
- ・ 千手寺岩跡
- ・ 丹波国分寺跡
- ・ 岩城神社
- ・ 神尾山城跡
- ・ 慈眼寺
- ・ 周山城跡
- ・ 常照皇寺
- ・ 宇津城跡
- ・ 水尾
- ・ 神吉城跡
- ・ 愛宕神社
- ・ 安土城跡
- ・ 湖西の城跡
- ・ 比叡山延暦寺
- ・ 坂本城跡
- ・ 福知山城
- ・ 八木城跡
- ・ 八上城跡
- ・ 黒井城跡
- ・ 唐櫃越
- ・ 明智越
- ・ 老の坂越
- ・ 山崎合戦場跡
- ・ 勝龍寺城跡
- ・ 京都市内史跡



明智光秀と
丹波・山城・近江



ストーリーテラー
太郎坊天狗

来年はNHK大河ドラマ「麒麟がくる」が放映予定です。どんな物語になるか楽しみですね。各地でも様々な催しが企画され盛り上がりを見せています。

今まで「逆賊」として悪者扱いにされてきた明智光秀公について、従来の評価とは違う側面、勝者の歴史観の裏側に潜む、光秀公の人柄と功績について見直されてきています。

さて、本展の光秀公の物語は湖東の安土城から始まります。現在は干拓され安土城は陸続きですが、当時は琵琶湖に浮かぶ豪華な水城であったと言われます。比叡山との戦いの後、光秀公はこの城から湖西の坂本城へ拠点を移していきます。そして次は亀山を拠点として、丹波侵攻を開始していきます。亀岡や福知山でも城を築き、善政を敷いたとされていますが、侵攻先の土地では戦いがあり、地域ごとの光秀公への評価も温度差のあるのも事実です。

「本能寺の変」から「天王山の戦い」で戦国時代の勢力地図が急激に変化し、歴史が動いていくこととなります。

今回は、光秀公ゆかりの地を空から、また地上からと立体的に見ながら、戦国の世の一人の人物の動きを追って、歴史ロマンとふるさと再発見をしていきましょう。

解説はおなじみ、愛宕山の太郎坊天狗です。歴史的事実やちょっとした逸話を含めながら写真を紹介していきます。是非ご高覧下さい。



<https://hinata-lab.com/>

展示予定

- 墨塗の光秀公座像 (周山 慈眼寺)
- 京北の周山城跡
- 比叡山延暦寺
- 大山崎 天王山合戦場あたり
- 愛宕山麓 水尾
- 大津市 堅田城跡 (今堅田)
- 亀岡市 国分寺跡戦場



主催
企画・撮影 柳田 昭彦